

自主 自律 自治

暁中学校令和4年度 2年生
学年通信 第11号
令和4年6月27日 発行

校外学習【上級学校訪問・名古屋分散学習】に向けて

キャリア教育の一環として行われた職場体験学習では、「働くこと」を体験的に学び、将来に役立つ知識や経験を得ることができました。1年生から始まった職業に関する学習も、今回の職場体験学習で一区切りです。今後のキャリア教育では、より具体的に「進路」を学習していきます。

「進路」という言葉を聞くと、多くの人が高校受験（受検）を想像すると思います。それは間違いではありません。しかし、受験（受検）はあくまで進路を決定していく方法の一つであり、全てではありません。将来の自分の姿を想像し、理想を実現させていくために歩いていく道が、進路となるのです。その第一歩として、多くの中学生が高校受験（受検）に挑むのです。

2年生では今後のキャリア教育で、上級学校についての学習を進めます。その一環として、2年生では10月27日（木）、名古屋市内の私立高等学校を訪れ、学習内容や学校の特色などを聞く「上級学校訪問」を実施します。自分の目で、肌で高等学校を感じることで、進路に対する意識を高めることを狙いとします。

そして、上級学校訪問後は、班に分かれて名古屋分散学習を行います。分散学習では、食事や施設見学を事前に立てた計画にそって班ごとに行動します。来年度の修学旅行に向けて、班で協力して時間を管理しながら行動することをねらいとします。名古屋分散学習の見学地などの詳細については、夏休み明けから計画していく予定です。



【今後の活動の流れ】

◇ 校外学習【上級学校訪問・名古屋分散学習】ガイダンス

- ・ 上級学校訪問・名古屋分散学習を行う目的、学習の流れ、訪問先の高等学校を紹介します。

◇ 訪問校決定に向けてのアンケート調査を実施

- ・ 上級学校訪問で訪れる高等学校について、興味・関心がある学科・コースをアンケートにより調査します。アンケート結果をもとに、興味・関心が同じ生徒同士で教員が訪問校を割り振ります。基本的には第1希望を優先していきませんが、希望の状況によっては調整を行います。高等学校の受入れ可能人数は、多くの高等学校で10-15名程度です。

◇ 訪問校ごとに班を編制

- ・ 訪問校ごとに4-6名の班を編制します。上級学校訪問後の分散学習はこの班で行動することになります。

◇ 訪問校について調べる

- ・ 事前に訪問校について調べることで、興味・関心をより高めることをねらいとします。

◇ 分散学習の計画を立てる

- ・ 見学地や昼食場所などを決定し、道順や移動にかかる交通費などを調べ、行程表を作成していきます。

* 上記の流れで学習を進める予定です。ご家庭でも上級学校について話題にあげていただくと幸いです。